(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出頭公開番号

特開平7-111985

(43)公開日 平成7年(1995)5月2日

(51) Int.CL*

觀別記号

ΡI

技術表示箇所

A 6 1 B 5/07

庁内整理番号 8825-4C

10/00

0023-40

10/00

103 F

A 6 1 J 3/07

Α

審查請求 未請求 請求項の数1 OL (全 8 頁)

(21)出質番号

特額平5-259882

(71)出願人 000000376

オリンパス光学工業株式会社

東京都改谷区轄ヶ谷2丁目43番2号

(22)出顧日 平成5年(1993)10月18日

(72)発明者 池田 裕一

東京都校谷区幅ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業株式会社内

(72)発明者 水野 均

東京都没谷区橋ヶ谷2丁目43番2号 オリ

ンパス光学工業株式会社内

(72)発明者 工廠 正宏

東京都渋谷区橋ヶ谷2丁目43番2号 オリ

ンパス光学工業株式会社内

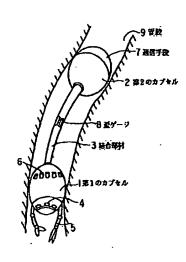
(74)代理人 弁理士 鈴紅 武彦

(54) 【発明の名称】 医療用カブセル装置

(57)【要約】

【目的】 体腔内のおけるカブセルの位置確認を手軽に 正確に行うことができると共に、カブセルの動きを高い 精度で予測することができる医療用カブセル装置を提供 することにある。

【構成】 第1のカブセル1と第2のカブセル2とを弾性的な結合部材3によって結合し、この結合部材3に歪ゲージ8を設け、第1と第2のカブセル1. 2の互いの位置関係を検知すると共に、第2のカブセル2に検知した相対的な位置関係情報を体外通信手段へ送信する通信手段7を設けたことにある。



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数個のカプセルと、との複数個のカプセルを結合する弾性的な結合手段と、複数個のカプセルの互いの位置関係を検知する位置検知手段と、検知した相対的な位置関係情報を体外通信手段へ送信する通信手段と長備したことを特徴とする医療用カプセル装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】との発明は体腔内の部位を直接的 に観察し、診断や治療を行う医療用カプセル装置に関す 10 る。

[0002]

【従来の技術】医照用カブセル装置は、患者の□腔から体腔内に挿入する内視鏡とは異なり、患者が飲み込むととにより、体外装置と無線的に接続されているため、患者に与える苦痛を大きく軽減できることで注目されている。

【0003】従来、例えば、特開昭57-156736 号公報に示すように、医療用カブセル装置は、薬液を投与したり、体液、組織を採取する機能を持っており、体 20 胎内において薬液を投与し、また体液、組織を採取する ことができるようになっている。

(0004)また、最近では、特顯平4-224180 号に示すように、前述した機能に加えてカブセル本体に マニピュレータを設け、患部等を積極的に処置すること ができるものも提案されている。

【0005】ととろで、医療用カブセル装置は、体腔内のどの位置にあるかを知ることは、薬液を投与したり、体液、組織を採取する上において重要なことであるが、従来の医療用カブセル装置は、図12に示すように、体*30

* 腔内、例えば管度 a 内をカブセル b が転動しながら下降 (進行) していくため、カブセル b 自身がある特定時間 にどの方向を向いているのか判断できない。

【0008】また、例えば米国特許第5、170、80 1号明細書で示すように、X線やMR【等の透視診断装置で位置確認を行うか、カブセル自身の発する磁気等のエネルギを体外から捕捉するという手段が用いられている。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の 医傾用カブセル装置において、カブセルの体腔内の位置 を確認するために、X線による透視を行うことはX線被 像の問題があり、頻繁に位置確認を行うことはできな い。

【0008】また、MRIによる透視では強力磁場を使用するために医療用カプセル装置に、鉄系金属などの磁性体材料は用いることができない。また、MRI装置が大型であるため、手軽に行うことはできない。さらに、カプセル自身の発するエネルギを体外で接援する方式では1点の位置情報しか得られないために時間的に位置を追った時に、これからの聴きの予測を正確に行うことは難しいという事情がある。

【0009】すなわち、従来のカブセルの経路算出方法は、図13に示すように、t.t. t.…t, 時間でのそれぞれのカブセルの位置1点を測定することによってt.時間でのカブセルの位置および速度を数字的に算出する場合、多項式近似によって行う。

[0010]

(数1)

 t_{Π} 時間での位置ペクトルを $X_{\Pi} = \{x_{i_{\Pi}}, x_{2n}\}$ で表わすと、

 $t_1 \sim t_5$ 時間までの経路を表す多項式は、4次多項式 $x_0 = \alpha + b \cdot t_0 + \epsilon \cdot t_0^2 + d \cdot t_0^3 + \epsilon \cdot t_0^4 \quad n = |-5 - \{i\}$ で表わされ、 $t_1 \sim t_5$ 時間の位置ベクトル $x_0 (n = 1 \sim 5)$ を 代入することによって、係数ベクトル α , b, ϵ , d, ϵ を求め、 t_6 時間後の位置ベクトル x_6 を式 (1) によって

[0011]すなわち、し、へし、の位置データを用いて4次の近似を項式による算出が可能であるが、カブセルの位置を正確に把握することができない。この発明は、前記事情に着目してなされたもので、その目的とするところは、体腔内のおけるカブセルの位置確認を手軽に正確に行うことができると共に、カブセルの動きを高い精度で予測することができる医療用カブセル装置を提供することにある。

求める。

[0012]

【課題を解決するための手段】との発明は前記目的を達成するために、複数個のカブセルと、複数個のカブセルを結合する弾性的な結合手段と、複数個のカブセルの互いの位置関係を検知する位置検知手段と、検知した相対的な位置関係情報を体外受信手段へ送信する通信手段とを具備したととにある。

[0013]

【作用】複数のカブセルが弾性的な結合手段によって結 50 合され、この結合手段に歪ゲージ等の位置検知手段を設 けることにより、カブセルのそれぞれの位置を確認する ととができ、よって次の位置割定時のカブセルの位置、 複数個のカブセルの相対的位置関係を数学的近似によっ て精度良く予測することができる。

[0014]

【実施例】以下、この発明の各実施例を図面に基づいて 説明する。図1〜図3は第1の実施例を示し、図1は医 設用カブセル装置の全体図を示す。医療用カブセル装置 は、第1のカブセル1と第2のカブセル2および両カブ セル1、2を弾性的に結合する結合手段としての結合部 10 材3とから構成されている。

【0015】第1のカブセル1は、略球状で、その前部には前方を観察するための観察手段としての観察光学系4および生体組織の把持、切開、切除を行うためのマニピュレータ5が設けられている。さらに、第1のカブセル1の後部には生体内の温度、、Hを測定するセンサ8が設けられている。第2のカブセル2も略球状で、内部には体外通信手段(関示しない)と交信するための通信手段7が設けられている。

[00]6]前記結合部材3は、弾性を有する合成制脂 20 材料等からなる枠状体で、その中間部には位置検知手段としての歪ゲージ8が取付けられ、結合部材3が屈曲されたときの弾性歪を検知することにより、第1と第2のカプセル1、2の相対的位置関係を知ることができるようになっている。

【0017】したがって、前述のように構成された医療用カブセル装置を口腔から飲み込むことにより、体腔内、例えば管腔8を図】に示すように、第1のカブセル1が前部に、第2のカブセル2が後部になって管腔9内を進行する。この進行途中で、販察光学系4による観察後、センサ6による温度、,Hの砂定データおよび歪ゲージ8による正情報は、通信手段7によって体外通信手段へ送信された信号を通信手段7によって受信し、この信号に従ってマニピュレータ5を動作させることができ、生体組織の把持、切開、切除等を行うことができる。

【0018】次に、医療用カブセル装置の作用について 説明する。図2に示すように、第1のカブセル1、第2 のカブセル2の順に口腔から飲み込むことにより、第1 のカブセル1が前部に、第2のカブセル2が後部になって管腔9内を進行する。このとき、第1のカブセル1と 第2のカブセル2が結合部材3によって連結されている ため、自由な回転は、第1、第2カブセル1、2を結み カブセル中心軸の軸線回り(矢印)だけであり、常に管 腔9の中心軸とカブセル中心軸は根ね一致しており、第 1のカブセル1の前部は常に進行方向に向いている。

【0019】次に、カブセルの経路の算出について図3 に基づき説明する。結合部材3には歪ゲージ8が設けられているため、歪ゲージ8によって第1と第2のカブセル、2の担対位器関係が確定できるため、1月の確定 tn時間に2点のカブセル位置を求めることができる。したがって、t、~t、時間での位置情報を基に多項式の係数ペクトルを求める式は10本作ることが可能であり、このため9次の多項式の係数ペクトルを算出できる。したがって、従来のカブセルよりも同じ時間計画によって、より高次の精度の多項式により次時間のカブセルの位置を高い精度で予測することができる。

【0020】との結果、診断、治療をより正確に行うと とができる。また、カブセルの前部が常に管腔の前方を 向いているために観察像のオリエンテーションがつけ易 く、また所望の箇所でのアンピュレーションを容易に行 うことができる。

【0021】図4~図6は第2の実施例を示し、図4は 腸10内を医療用力プセル装置が進行している状態を示 し、図5は、第1の実施例における第1、第2のカプセ ル1、2の一方の内部構造を示し、以下、単にカプセル 11という。とのカプセル11の内部における一側部に は液体を収容した室に超音波振動子12が設けられ、と の超音波振動子12はラジアル走査を行う超音波モータ 13によって支持されている。さらにカプセル11の内部における中央部には超音波の送受波を行うための送受 波回路14、超音波画像信号を体外に伝送する送信回路 15が設けられ、カプセル11の内部における他側部に はカプセル駆動用の電池16が設けられている。

【0022】カブセル11は消化管腔の蠕動により体腔内を進行し、逐次体腔内の超音波断層像を体外に送信する。体外では図8に示す、体外通信手段としての体外受信装置17によりカブセル11からの信号を受信して超音波圖像を表示する。体外受信装置17は超音波信号を受信するアンテナ18、受信回路19、受信信号を断層像に変換する超音波画像生成回路20、得られた超音波断層像を3次元画像に構築する3次元超音波画像構築回路21および画像表示ディスプレイ22からなり、体腔内より伝送されてくる超音波断層像を3次元画像に構築して表示する。

持、切開、切除等を行うととができる。 【0023】とのようにカブセル11から伝送される体 関明する。図2に示すように、第1のカブセル1、第2 のカプセル2の順に口腔から飲み込むととにより、第1 のカプセル1が前部に、第2のカプセル2が後部になっ で管陸9内を進行する。このとき、第1のカブセル1と

【0024】図7は第3の実施例を示し、カブセル11と体外受信装置17のブロック図であり、カブセル11には第2の実施例に加えて例えば圧電素子で構成されている加速度センサ23の検出信号は送信回路14に入力され、超音波受波信号とともに時分割多重もしくは周波数多重され、体外に送信される。

れているため、歪ゲージ8によって第1と第2のカブセ 【0025】体外受信装置17では受信回路にて超音波ル1,2の相対位置関係が設定できるため、1日の額定 50 受波信号と加速度信号を分離する。加速度信号は位置・

速度検出回路24に入力され、カブセル】1の位置・速 度を検出する。速度データは3次元超音液画像構築回路 21に入力され、カブセル11の速度変化に対応して3 次元画像構築を行うととにより正確で見易い3次元画像 が得られる。また、位置データによりX線等を使用せず に体腔内でのカプセル】」の位置を知ることができる。 【0026】とのように、カブセル!」に加速度センサ 23を設けたことにより、カブセル11の速度データに よって3次元超音波画像構築の補正を行い、カブセル1 ことができる。また、位置データにより体腔内のカブセ ル11の位置を簡易に得ることができる。

·【0027】図8(a)(b)は第4の実施例を示し、 第1の実施例における第1、第2のカブセル1、2の一 方の内部得造を示し、以下、単にカプセル31という。 図8 (a) に示すように、カブセル3 1を構成する容器 32内には伸縮性のパルーン33と通常は収縮状態にあ るベローズ34が設けられている。パルーン33の内部 には目的とする消化管内の患部で放出させる薬剤35が 充填され、リザーバとしての役割を果たしている。

【0028】バルーン33の一端は容器32の連通孔3 Bと接続され、内外を連通している。一方、ベローズ3 4の一端も容器32の連通孔37と接続され、連通孔3 7には消化管内の消化液で選択的に溶解する溶解膜38 が設けられている。また、連通孔37にはカプセル3.1 の外部からベローズ34内のみに溶液が浸入してくるよ うに逆止弁39が設けられている。また、ベローズ34 の内腔には消化管内の消化液と科学反応を起として気体 (ガス)を発生する化学物質40が充填されている。 【0029】 このように構成されたカプセル31を買内 30 で選択的に薬剤を放出する場合について説明すると、前 記溶解膜38を胃液で消化されるゼラチン等で構成し、 またベローズ34の内腔に設ける化学物質40を胃液 (酸) と反応してガスを発生する物質とする。 前記化学 物質40としては、K. Ca, Na. Mg, A1, Zn

【0030】患者がカプセル31を飲み込むと、胃液等 の消化液41で溶解膜38が溶解し、図8(b)に示す ように、胃液が逆止弁39を介してベローズ34の内腔 に浸入する。そして、カブセル31内の化学物質40と 40 化学反応を起とし、水素ガス、二酸化炭素ガス等のガス 42が発生する。ガス42の発生に伴いベローズ34は 伸張し、バルーン33を押圧するため、バルーン33の 内腔に充填された薬剤35は連通孔36を介して胃内に 放出される。

等の金属あるいはCaCO, 等が用いられる。

【0031】一方、脳内で薬剤放出をさせる場合は、溶 解膜38を悶液で消化される脂肪酸膜とする。また、ベ ローズ34の内腔の化学物質40を腸液と化学反応を起 としてガスを発生するAI、Zn、Si、NH、C1等 とする。

【0032】そして、患者がカプセル31を飲み込み。 カプセル31が脳内に到達すると、脳液により脂肪酸膜 からなる溶解膜38が溶解する。そして、脳液が逆止弁 39を介してベローズ34の内腔に浸入する。そして、 カブセル31内の化学物質40と化学反応を起こし、水 素ガス、アンモニアガス等のガス42が発生し、ベロー ズ34は伸張し、パルーン33を押圧するため、パルー ン33の内腔に充填された薬剤35は連通孔36を介し て腸内に放出される。

1の速度変化があった場合でも正確で見易い画像を得る 10 【0033】このように構成したカブセルは、ベローズ 内腔に消化液 (胃液、脳液) と反応してガスを発生する 化学物質を設けたため、従来のX線造影装置でカブセル の位置を検出する必要はなく、また体外に大掛かりな超 音波や磁気発生手段を設ける必要もなく、体腔内の目的 とする患部で選択的に薬剤を放出させることができる。 【0034】図9(a)(b)は第5の実施例を示し、 第4の実施例と同一構成部分については同一番号を付し て説明を省略する。図9(a)に示すように、カブセル 43の容器44の側面には凹部45が設けられ、この凹 20 部45は連通孔46を介して容器44の内外を連通して いる。四部45には消化液で溶解する溶解膜38が取付 けられている。ベローズ34の内腔にはガスを吸着した 吸着剤47が設けられている。との吸着剤47として は、例えばV、Mn、Cr、Co等が用いられる。ま た、容器44内のベローズ34の周囲は消化液と化学反 応を起として発熱する化学物質48が設けられている。 【0035】とのように構成したカブセル43を腎内で 選択的に薬剤を放出する場合について説明すると、前記 溶解膜38を胃液で消化されるゼラチン等で構成し、ま たべローズ34の周囲の化学物質48を胃液(酸)と反 応して発熱するアルカリ、NaOH等とする。

【0036】 患者がカブセル43を飲み込むと、胃液等 の消化液41で溶解膜38が溶解し、図9(b)に示す ように、連通孔48を介して胃液が容器44内に浸入す る。そして、消化液41とベローズ34の周囲に設けら れた化学物質48とが化学反応を起こして発熱する。 こ の発熱により吸着剤47に吸着されていたガス49が解 離放出され、ベローズ34は伸張し、バルーン33を押 圧するため、バルーン33の内腔に充填された薬剤35 は連通孔36を介して胃内に放出される。

[0037]一方、腸内で薬剤放出をさせる場合は、溶 解膜38を脳液で消化される脂肪酸膜とし、ベローズ3 4の周囲に設ける化学物質48を賜液と化学反応を起こ して発熱するHCI、CH、COOH等の酸性物質とす れば、前述と同様に脳内において選択的に薬剤が放出さ れるととになる。

【0038】したがって、第4の実施例と同様の効果が 得られる。図10(a)(b)は第6の実施例を示し、 第4.5の実施例と同一構成部分については同一番号を 50 付して説明を省略する。図10(8)に示すように、カ

ブセル50の容器51の内部に設けられたベローズ34 の内壁には白金担持したTiO、粒子52が接着等によ り固定して設けられ、ベローズ34の内腔には電解液5 3が充填されている。

【0039】ベローズ34は透光性を有する材料で形成 されている。ベローズ34の周囲には闘液等の消化液4 1と反応して発光する化学物質54が設けられている。 この化学物質54としては、例えば過酸化水素あるいは 次亜塩素酸塩とルミノールの混合物が用いられる。

【0040】このように構成したカブセル50を脳内で 10 選択的に葉剤を放出する場合について説明すると、患者 がカプセル50を飲み込み、腸内に到達すると、脂肪酸 膜からなる溶解膜38が溶解し、図10(b)に示すよ うに、連通孔48を介して脳液が容器51内に浸入す る。そして、腸液とルミノール、過酸化水素水(次亜塩 素酸塩)からなる化学物質54が化学反応を起とし、3 50~600nmの発光を起こす。

【0041】 この光は透光性のベローズ34内のTiO ,粒子52に届き、光電気分解によりH2 , O2 ガス5 5が発生する。そして、ベローズ34は伸張し、バルー 20 ル装置の管腔内の進行状態を示す斜視図。 ン33を押圧するため、バルーン33の内腔に充填され た薬剤35は連通孔36を介して腸内に放出される。 【0042】したがって、第4,5の実施例と同様の効 果が得られる。図11(a)(b)は第7の実施例を示 し、第4~6の実施例と同一構成部分については同一番 号を付して説明を省略する。図11(a)に示すよう に、カプセル58の容器57の内部に設けられたベロー ズ34の内腔には電解液溶液58が充填されている。電 解液溶液58としては水に塩化ナトリウム、塩化銅(I D,硫酸銅(II)等の電解質を溶解したものが用いられ る.

【0043】また、ベローズ34の繪部には小型パッテ リー59と、とれに接続された一対の電極60が設けら れている。一対の電極60は電解質溶液58に浸漬され ている。また、カプセル56の外周にはタイマースイッ チ81が設けられ、設定時間経過後、電極60間に小型 パッテリー59の電圧を印加可能となっている。

【0044】とのように構成したカブセル58を胃内、 **脳内で選択的に薬剤を放出する場合について説明する** と、まず、タイマースイッチ61を操作してタイマーの 40 設定時間をカプセル56が胃あるいは風に到達する時間 にする。そして、タイマースイッチ81をオンにし、忠 者がカブゼル56を飲み込む。タイマーは設定時間にな ると、スイッチオンとなり、小型パッテリー59の電圧 が一対の電極60間に印加される。

【0045】電圧が印加されることで、電解質溶液58 は電気分解を起こし、H2. O2 ガス55が発生する。 そして、ベローズ34は伸張し、バルーン33を押圧す るため、パルーン33の内腔に充填された薬剤35は連 通孔36を介して胃内または腸内に放出される。 したが って、第4~8の実施例と同様の効果が得られる。 [0046]

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれ は、複数個のカブセルを弾性的な結合手段によって結合 すると共に、複数個のカブセルの互いの位置関係を検知 する位置検知手段を設け、検知した相対的な位置関係情 報を体外受信手段へ送信することにより、体腔内のおけ るカブセルの位置確認を手軽に正確に行うことができる と共に、カブセルの助きを高い精度で予測することがで

【0047】との結果、診断、治療をより正確に行うと とができ、またカブセルの前部が常に体腔内の前方を向 いているために観察像のオリエンテーションがつけ易 く、また所望の箇所でのアンピュレーションを容易に行 うことができる.

【図面の簡単な説明】

【図1】との発明の第1の実施例を示し、医療用カブセ

【図2】同実施例の作用説明図。

【図3】同実施例のカブセルの経路の算出についての説

【図4】との発明の第2の実施例を示し、医療用カブセ ル装置の関内の進行状態を示す正面図。

【図5】 同実施例のカブセルの採断側面図。

【図6】同実施例のカブセルと体外受信装置のブロック

【図7】この発明の第3の実施例を示し、カブセルと体 20 外受信装置のブロック関。

【図8】 この発明の第4の実施例を示し、カブセルの概 斯側面図。

【図9】 この発明の第5の実施例を示し、カブセルの縦 断侧面図。

【図10】との発明の第8の実施例を示し、カブセルの 据据得而例。

【図11】 この発明の第7の実施例を示し、カブセルの 級斯側面段。

【図12】従来の医療用カブセル装置の管腔内の進行状 態を示す斜視図。

【図 13】従来のカブセルの経路の算出についての説明

【符号の説明】

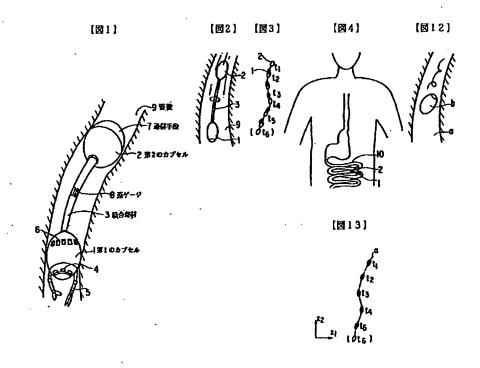
1…第1のカブセル

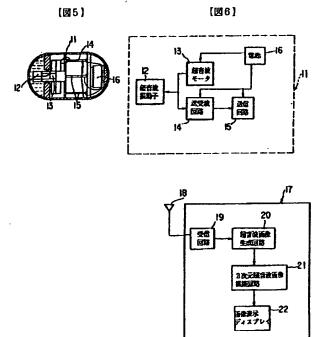
2…第2カブセル

3 …結合部材

7…通信手段

8…歪ゲージ





* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.**** shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

EXAMPLE

[Example] Hereafter, each example of this invention is explained based on a drawing. Drawing 1 drawing 3 show the 1st example, and drawing 1 shows the general drawing of medical-application capsule equipment. Medical-application capsule equipment consists of bond part material 3 as a coupling means which combines elastically the 1st capsule 1, 2nd capsule 2, and both capsules 1 and

[0015] the 1st capsule 1 - abbreviation - it is spherical and the manipulator 5 for performing the observation optical system 4 as an observation means for observing the front and grasping of a body tissue, incision, and excision is formed in the anterior part. Furthermore, the sensor 6 which measures temperature in the living body and PH is formed in the posterior part of the 1st capsule 1. the 2nd capsule 2 - abbreviation - it is spherical and the means of communications 7 for communicating with external means of communications (not shown) is formed in the interior, [0016] Said bond part material 3 is the rod-like structure which consists of a synthetic-resin ingredient which has elasticity, and the strain gage 8 as a location detection means can be attached in the pars intermedia, and it can know now the relative location of the 1st and the 2nd capsule 1 and 2 by detecting an elastic strain when the bond part material 3 is crooked. [0017] Therefore, by swallowing the medical-application capsule equipment constituted as

mentioned above from the oral cavity, in a coelome, about a lumen 9, as shown in drawing 1, the 1st capsule 1 becomes anterior part, the 2nd capsule 2 becomes a posterior part, and the inside of a humen 9 is gone on. It is in the middle of this advance, and the distorted information by the measurement data and the strain gage 8 of the observation image by the observation optical system 4, the temperature by the sensor 6, and PH is transmitted to external means of communications by means of communications 7. Moreover, means of communications 7 can receive the signal transmitted from external means of communications, a manipulator 5 can be operated according to this signal, and grasping of a body tissue, incision, excision, etc. can be performed. [0018] Next, an operation of medical-application capsule equipment is explained. As shown in drawing 2, by understanding from the oral cavity in order of the 1st capsule 1 and the 2nd capsule 2, the 1st capsule 1 becomes anterior part, the 2nd capsule 2 becomes a posterior part, and the inside of a lumen 9 is gone on. Since the 1st capsule 1 and 2nd capsule 2 are connected by the bond part material 3 at this time, free rotation is only a circumference of the axis of the capsule medial axis which ties the 1st and 2nd capsule 1 and 2 (arrow head), the medial axis and capsule medial axis of a lumen 9 are in agreement in general, and the anterior part of the 1st capsule 1 has always turned to

the travelling direction. [0019] Next, calculation of the path of a capsule is explained based on drawing 3. Since the strain gage 8 is formed in the bond part material 3 and the relative-position relation between the 1st and the 2nd capsule 1 and 2 can be measured by the strain gage 8, the measurement in time amount which is one day can be asked for the capsule location of two points. Therefore, t1 -t5 The formula which searches for the multiplier vector of a polynomial based on the positional information in time amount can make ten, and, for this reason, can compute the multiplier vector of the 9th polynomial. Therefore, the location of the capsule of degree time amount can be predicted in a high precision by the polynomial of a higher order precision by the time amount measurement more nearly same than

the conventional capsule.

[0020] Consequently, a diagnosis and a therapy can be performed more correctly. Moreover, since



the anterior part of a capsule has always turned to the front of a lumen, it is easy to attach the orientation of an observation image, and AMBYURESHON in a desired part can be performed

[0022] A capsule 11 runs the inside of a coelome by peristalsis of an alimentary canal cavity, and transmits the ultrasonic tomogram in a coelome to the outside of the body serially. Outside a body, the external receiving set 17 as external means of communications shown in <u>drawing 6</u> receives the signal from a capsule 11, and an ultrasonic image is displayed. The external receiving set 17 consists of the antenna 18 which receives an ultrasonic signal, a receiving circuit 19, the ultrasonic image generation circuit 20 which changes an input signal into a tomogram, a three-dimension supersonic-wave image construction circuit 21 which builds the obtained ultrasonic tomogram in a three-dimension image, and an image display display 22, and builds and displays the ultrasonic tomogram transmitted from the inside of a coelome on a three-dimension image.

[0023] Thus, by building and displaying outside a body the ultrasonic fault signal in the coelome transmitted from a capsule 11 on a three-dimension supersonic-wave image, with an ultrasonic probe and an endoscope, also including the body deep parts (small intestine etc.) which cannot reach, all alimentary canals are covered, a three-dimension tomogram is obtained, and a diagnosis of the useful data capture of physiological research or a lesion can be performed.

[0024] Drawing 7 shows the 3rd example, it is the block diagram of a capsule 11 and the external receiving set 17, and the acceleration sensor 23 which consists of piezoelectric devices in addition to the 2nd example is built in the capsule 11. the detecting signal of this acceleration sensor 23 is inputted into a sending circuit 14—having—an ultrasonic wave-receiving signal—Time Division Multiplexing—or frequency multiplex is carried out and it is transmitted to the outside of the body. [0025] In the external receiving set 17, an ultrasonic wave-receiving signal and an acceleration signal are separated in a receiving circuit. An acceleration signal is inputted into a location and the rate detector 24, and detects the location and rate of a capsule 11. Rate data are inputted into the three-dimension supersonic-wave image construction circuit 21, and an exact and legible three-dimension image is obtained by performing three-dimension image construction corresponding to rate change of a capsule 11. Moreover, the location of the capsule 11 within a coelome can be known, without using an X-ray etc. with location data.

[0026] Thus, by having formed the acceleration sensor 23 in the capsule 11, the rate data of a capsule 11 amend three-dimension supersonic-wave image construction, and even when there is rate change of a capsule 11, an exact and legible image can be obtained. Moreover, the location of the capsule 11 in a coelome can be simply obtained with location data.

[0027] <u>Drawing 8</u> (a) and (b) show the 4th example, show one internal structure of the 1st and 2nd capsule 1 and 2 in the 1st example, and only call it a capsule 31 hereafter. As shown in <u>drawing 8</u> (a), in the container 32 which constitutes a capsule 31, the balun 33 of elasticity and the bellows 34 which is usually in a contraction condition are formed. It filled up with the drugs 35 made to emit to the interior of balun 33 by the affected part in the alimentary canal made into the purpose, and a role of a reservoir is played.

[0028] It connects with the free passage hole 36 of a container 32, and the end of balum 33 is opening inside and outside for free passage. On the other hand, the end of bellows 34 is also connected with the free passage hole 37 of a container 32, and the dissolution film 38 which dissolves in the free passage hole 37 alternatively with the digestive juices in an alimentary canal is formed. Moreover, the check valve 39 is formed in the free passage hole 37 so that a solution may permeate only into



bellows 34 from the exterior of a capsule 31. Moreover, it fills up with the chemical 40 which causes the digestive juices and the science reaction in an alimentary canal to the lumen of bellows 34, and generates a gas (gas).

[0029] Thus, if the constituted capsule 31 is explained about the case where drugs are alternatively emitted within the stomach, it will consider as the matter which reacts the chemical 40 which constitutes said dissolution film 38 from gelatin digested with stomach juice, and is prepared in the lumen of bellows 34 with stomach juice (acid), and generates gas. as said chemical 40 – a metal or CaCO(s)3, such as K, calcium, Na, Mg, aluminum, and Zn, etc. — it is used.

[0030] If a patient swallows a capsule 31, the dissolution film 38 dissolves with the digestive juices 41, such as stomach juice, and as shown in drawing 8 (b), stomach juice infiltrates into the lumen of bellows 34 through a check valve 39. And gas 42, such as a lifting, hydrogen gas, and choke damp, generates the chemical 40 and chemical reaction in a capsule 31. In order to elongate bellows 34 and to press balun 33 with generating of gas 42, the drugs 35 with which the lumen of balun 33 was filled up are emitted in the stomach through the free passage hole 36.

[0031] On the other hand, when you carry out drugs emission within intestines, let the dissolution film 38 be the fatty-acid film digested with intestinal juice. Moreover, it is referred to as aluminum, Zn, Si, NH4 Cl, etc. which cause intestinal juice and a chemical reaction for the chemical 40 of the lumen of bellows 34, and generate gas.

[0032] And if a patient swallows a capsule 31 and a capsule 31 reaches in intestines, the dissolution film 38 which consists of fatty-acid film with intestinal juice will dissolve. And intestinal juice infiltrates into the lumen of bellows 34 through a check valve 39. And gas 42, such as a lifting, hydrogen gas, and ammonia gas, generates the chemical 40 and chemical reaction in a capsule 31, and in order to elongate bellows 34 and to press balun 33, the drugs 35 with which the lumen of balun 33 was filled up are emitted in intestines through the free passage hole 36.

[0033] Thus, since the constituted capsule prepared the chemical which generates gas in response to a bellows lumen with digestive juices (stomach juice, intestinal juice), it does not need to detect the location of a capsule with conventional X-ray imaging equipment, and needs to form neither a large-scale supersonic wave nor a magnetic generating means in the outside of the body, and can make drugs emit alternatively by the affected part made into the purpose in a coelome.

[0034] <u>Drawing 9</u> (a) and (b) show the 5th example, attach the same number about the same component as the 4th example, and omit explanation. As shown in <u>drawing 9</u> (a), a crevice 45 is established in the side face of the container 44 of a capsule 43, and this crevice 45 is opening the inside and outside of a container 44 for free passage through the free passage hole 46. The dissolution film 38 which dissolves with digestive juices is attached in the crevice 45. The adsorbent 47 which adsorbed gas is formed in the lumen of bellows 34. As this adsorbent 47, V, Mn, Cr, Co, etc. are used, for example. Moreover, the chemical 48 which the perimeter of the bellows 34 in a container 44 causes digestive juices and a chemical reaction, and generates heat is formed. [0035] Thus, if the constituted capsule 43 is explained about the case where drugs are alternatively emitted within the stomach, said dissolution film 38 will be constituted from gelatin digested with stomach juice, and the chemical 48 around bellows 34 will be set to alkali, NaOH, etc. which react with stomach juice (acid) and generate heat.

[0036] If a patient swallows a capsule 43, the dissolution film 38 dissolves with the digestive juices 41, such as stomach juice, and as shown in drawing 9 (b), stomach juice permeates into a container 44 through the free passage hole 46. And digestive juices 41 and the chemical 48 prepared in the perimeter of bellows 34 cause a chemical reaction, and generates heat. Dissociation emission of the gas 49 by which the adsorbent 47 was adsorbed by this generation of heat is carried out, and in order to elongate bellows 34 and to press balun 33, the drugs 35 with which the lumen of balun 33 was filled up are emitted in the stomach through the free passage hole 36.

[0037] On the other hand, when carrying out drugs emission within intestines, drugs will be alternatively emitted [chemical reaction / intestinal juice and] in intestines like acid, such as HCl which starts and generates heat, and CH3 COOH, then the above-mentioned in the chemical 48 which uses the dissolution film 38 as the fatty-acid film digested with intestinal juice, and prepares it in the perimeter of bellows 34.

[0038] Therefore, the same effectiveness as the 4th example is acquired. <u>Drawing 10</u> (a) and (b)

show the 6th example, attach the same number about the same component as the 4th and 5 example, and omit explanation. TiO2 which carried out platinum support at the wall of bellows 34 prepared in the interior of the container 51 of a capsule 50 as shown in drawing 10 (a) A particle 52 is fixed by adhesion etc., and is prepared and the lumen of bellows 34 is filled up with the electrolytic solution

[0039] Bellows 34 is formed with the ingredient which has translucency. The chemical 54 which reacts with the digestive juices 41, such as intestinal juice, and emits light is formed in the perimeter of bellows 34. As this chemical 54, the mixture of a hydrogen peroxide or a hypochlorite, and

luminol is used, for example.

[0040] Thus, if the constituted capsule 50 is explained about the case where drugs are alternatively emitted within intestines, a patient will swallow a capsule 50, and if it reaches in intestines, as the dissolution film 38 which consists of fatty-acid film dissolves and it is shown in drawing 10 (b), intestinal juice permeates into a container 51 through the free passage hole 46. And the chemical 54 which consists of intestinal juice, and luminol and hydrogen peroxide solution (hypochlorite) causes a lifting and 350-600nm luminescence for a chemical reaction.

[0041] This light is TiO2 in the bellows 34 of translucency. A particle 52 is reached and it is H2 and O2 by photoelectrolysis. Gas 55 occurs. And in order to elongate bellows 34 and to press balun 33, the drugs 35 with which the human of balun 33 was filled up are emitted in intestines through the free

passage hole 36.

[0042] Therefore, the same effectiveness as the 4th and 5 example is acquired. <u>Drawing 11</u> (a) and (b) show the 7th example, attach the same number about the same component as the 4-6th examples, and omit explanation. As shown in drawing 11 (a), the lumen of the bellows 34 prepared in the interior of the container 57 of a capsule 56 is filled up with the electrolytic-solution solution 58. As an electrolytic-solution solution 58, they are a sodium chloride and a copper chloride to water. What dissolved electrolytes, such as (II) and copper(II) sulfate, is used.

[0043] Moreover, the electrode 60 of a pair connected with the small dc-battery 59 at this is formed in the edge of bellows 34. It is immersed in the electrolytic solution 58 by the electrode 60 of a pair. Moreover, the timer switch 61 is formed in the periphery of a capsule 56, and the electrical potential difference of the small dc-battery 59 can be impressed between the electrodes 60 after setup-time

[0044] Thus, if the constituted capsule 56 is explained about the case where drugs are alternatively emitted within the stomach and intestines, first, the timer switch 61 will be operated and the setup time of a timer will be made into the time amount to which a capsule 56 reaches the stomach or intestines. And the timer switch 61 is turned ON and a patient swallows a capsule 56. If a timer becomes the setup time, it will become switch-on and the electrical potential difference of the small dc-battery 59 will be impressed between the electrodes 60 of a pair.

[0045] By an electrical potential difference being impressed, an electrolytic solution 58 is electrolysis A lifting, H2, and O2 Gas 55 occurs. And in order to elongate bellows 34 and to press balun 33, the drugs 35 with which the lumen of balun 33 was filled up are emitted in the stomach or intestines through the free passage hole 36. Therefore, the same effectiveness as the 4-6th examples

is acquired.

[Translation done.]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.*** shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

Drawing 1] The perspective view in which showing the 1st example of this invention and showing the advance condition in the lumen of medical-application capsule equipment.

[Drawing 2] The operation explanatory view of this example.

[Drawing 3] The explanatory view about calculation of the path of the capsule of this example.

[Drawing 4] The front view in which showing the 2nd example of this invention and showing the advance condition in the intestines of medical-application capsule equipment.

[Drawing 5] The vertical section side elevation of the capsule of this example.

[Drawing 6] The capsule of this example, and the block diagram of an external receiving set.

[Drawing 7] The 3rd example of this invention is shown and it is the block diagram of a capsule and an external receiving set.

[Drawing 8] The 4th example of this invention is shown and it is the vertical section side elevation of a capsule.

<u>Drawing 9</u>] The 5th example of this invention is shown and it is the vertical section side elevation of a capsule.

[Drawing 10] The 6th example of this invention is shown and it is the vertical section side elevation of a capsule.

[Drawing 11] The 7th example of this invention is shown and it is the vertical section side elevation of a capsule.

[Drawing 12] The perspective view showing the advance condition in the human of conventional medical-application capsule equipment.

[Drawing 13] The explanatory view about calculation of the path of the conventional capsule. [Description of Notations]

!

1 - The 1st capsule

- 2 The 2nd capsule
- 3 Bond part material
- 7 Means of communications
- 8 -- Strain gage

[Translation done.]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

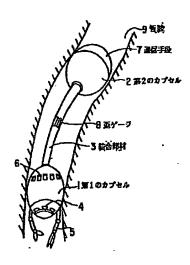
precisely.

2.**** shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS

[Drawing 1]

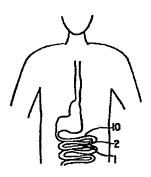


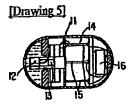
[Drawing 2]

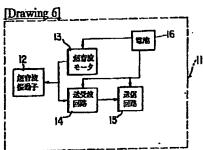
[Drawing 3]

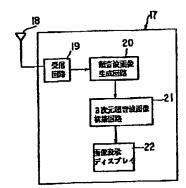
ti 13 t4 t5 (Ote)

[Drawing 4]



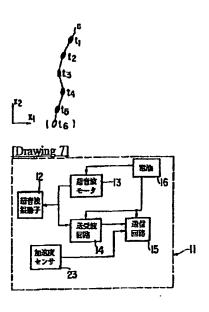


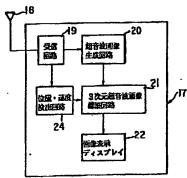


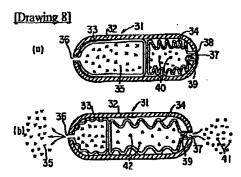




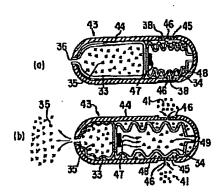
[Drawing 13]

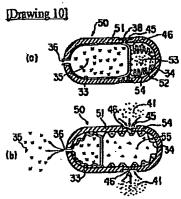


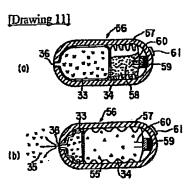




[Drawing 9]







[Translation done.]

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

ULINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.